

一中だより

令和5年（2023年）
5月号

命と人権を大切に、確かな学力を身につけた
心身ともに健康な生徒の育成

箕面市立第一中学校

「何ができるかが大切」

校長 石橋 充久

学年開き・学級開きの4月が終わり、5月になりました。4月の始まりから、本校において、新3年生のクラス分けに関する資料が漏洩し、個人情報を含む内容がSNSで拡散されるという事案が発生しました。多くのみなさまにご不安とご心配をおかけしたことを、あらためてお詫びいたします。二度と同じことが起きないために、今回の事案を深く反省し、改善策や防止策を検討・実施しております。本事案に関しまして、今後も、保護者のみなさまにご報告等続けてまいります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

さて、本校の学校目標の中に、「4.生徒会活動の活性化：生徒たちの自主性、自発性を大切にした生徒会活動や委員会活動を通じて、生徒自らが主体的に学校を築いていく一員であるという自覚と責任のもと、自治の力を育てる。」を掲げています。5月1日には、全校生徒が体育館に集まり、生徒総会を行い、新たな令和5年度前期の生徒会役員の任命を行います。この任命式に先立ち、校長室において、生徒会新役員のみなさんと校長との意見交換会の時間を持ちました。一人ひとりが、生徒会役員として学校のために何をすべきか、何がしたいのかについてしっかりと考えていることがよくわかりました。「あいさつ運動」や「ノーチャイムの取り組み」、「学校行事への取り組み」など生徒会のひとり一人が自主的に考えて、判断して、よりよい学校にしていこうと取り組んでいることに対して、大変頼もしく思います。一中の生徒の間に、生徒会の学校文化が脈々と受け継がれていることを感じる事ができました。

さて、学校文化というけれど、この文化というものは、見えるものではありません。形があるものでもありません。あえていうならば、学校における人間関係や行事や伝統、学校独自のルールなど様々なものが一体となって一中の学校文化を形成しているとも考えることができます。そして、この学校文化をつくるのは、大人だけではありません。学校を構成している生徒こそが学校文化の担い手です。生徒会が考えているように、「よりよい学校に成長していくために、自分に何ができるのか?」「もっと充実した学校生活を送るためには、何をしなければならないのか?」ということ、一人ひとりが真剣に考えることを願っています。

アメリカ合衆国第35代大統領のケネディが就任演説で「あなたの国があなたのために何ができるのかを問わないで欲しい。あなたがあなたの国のために何ができるのかを問うて欲しい。」と述べています。（「ask not what your country can do for you - ask what you can do for your country.」）これを学校にあてはめると、「学校に何かをしてもらうのではなく、自分が学校に何ができるかが大切」ということではないでしょうか。

引き続き、教職員一同、生徒の可能性を引き出すべく、様々な取り組みを続けてまいります。生徒ひとり一人が前向きに考えることを促していきます。ご家庭においても、お子様に対して「受け身になるのではなく、自分から、課題に対してポジティブなアプローチをすること」や「周りとの、良好なコミュニケーションを保つこと」などについて、お話をいただければと思います。

第77回 入学式

4月10日(月)に第77回入学式を行いました。今年は暖かい日が続き、桜の花は満開を過ぎていましたが、中庭のお花は、きれいに咲き、みなさんをお迎えすることができました。

吹奏楽の先輩たちの演奏で入場する姿は、少し緊張気味の顔にも笑顔が見られました。

2・3年生の先輩もみなさんの入学を心待ちにしていましたよ。

これから一緒にがんばりましょうね。

入学式での新入生代表:A Sさんの「誓いの言葉」と、生徒会長:I Tさんの「歓迎の言葉」の一部を紹介します。

【誓いの言葉】

これから私たちは、中学生として新しい道を歩んでいきます。学校生活での新しい出会い、新しい体験、新しい挑戦がとても楽しみです。一方で、難しくなる勉強についていけるだろうか、違う小学校から来た友だちと仲良くなれるだろうか、先輩にはどう接したらよいのだろうかなどの不安もあります。たとえ、失敗することがあったとしても、自分なりに努力し、何事にも一生懸命に取り組んでいきたいです。

【歓迎の言葉】

みなさんは今日どんな気持ちでしたか。楽しみと思っている人や、緊張や不安になっている人もいます。私も2年前は、楽しみに入学式を迎えたことを覚えています。中学校では、小学校と違って授業内容が難しくなります。勉強と部活動の両立が大切になります。何度もつまづくことがあるともいます。しかし、その度に自分自身が強くなり、成長していくので自分を信じてがんばってください。部活動では自分が本当にしたいと思う部活に入るのが一番です。また、体育祭、文化祭、宿泊学習など行事もあります。学年やクラスの知らない一面を知り交流を深めていける機会になります。楽しい思い出を作ってください。

今日から始まる中学校生活がかげがえのない時間だったと思えるように何事にも必死に取り組み一日一日を過ごしてください。



対面式

入学式のあと、始業式、着任式、対面式がありました。久しぶりに全校生徒が体育館に集まり、行うことができました。1年生代表のO Mさんが新入生代表あいさつ、生徒会副会長のM Sさんから1年生へ向けてのメッセージが送られました。

中学生になって、新しい友だちができるだろうか、部活動は何をしようか、学校生活を楽しみにしています。

一方、勉強が難しくなると思うので、不安もあります。

先輩方、いろいろと教えてください。よろしくお願いします。



1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎いたします。みなさんと一緒に学生生活を送れることを、とても楽しみにしています。

新しい環境、初めて見る先生、先輩、友だちなど、中学校生活に不安を感じている人も多いと思います。私たちも入学当初は同じことを感じていました。しかし、先生や先輩はとてもやさしく面白くて良い人ばかりでした。友だちもすぐにできて不安も日に日に感じなくなりました。

また、小学校の時とは違い、中学校には定期テストという大きなテストがあります。教科ごとに先生も変わります。少し勉強も難しく感じるのだと思います。困った時は、先生や友だち、そして私たち先輩に気軽に声をかけてください。ぜひ、第一中学校で充実した時間を過ごしていきましょう。

在校生のみなさんは、期待に胸ふくらむ新入生のみなさんに、どうかよい先輩として温かく接してください。全校生徒が一致団結し、充実した中学校生活が送れるよう、お互いががんばっていきましょう!!

部活について

4月13日(木)の放課後には、1年生に向けて、部活動紹介がありました。生徒会が中心となり司会進行を務めてくれました。1年生の中には、中学校生活で、一番楽しみにしている人もたくさんいるでしょう。2,3年生の部員は体育館で自分のクラブをアピールしました。それぞれ工夫を凝らしたパフォーマンスや説明でした。どの部活に入ろうかな、先輩のプレーする姿がかっこいいな、あんなふうになりたいなと、1年生は、目を輝かせて見ていました。

次の日からは、興味のあるクラブを複数、体験して決めたり、もうここと決めて活動に参加したり、どの姿も嬉しそうでした。4月21日(金)に部活動ミーティングが実施されました。1年生も本入部です。頑張って、3年間続けてください。各教室では、顧問の先生方やメンバーが自己紹介をしていました。緊張しつつも、これから一緒にがんばるぞ!!という意気込みが感じられました。ミーティング後は、早速練習スタート!がんばれ!!



離任式

離任式は、ビデオレターとなりました。一中を去られた先生方からみなさんにメッセージが送られました。一中でのみなさんとの思い出やこれからがんばってほしいこと、大切にしてほしいことなど、お話をいただきました。



メッセージは、生徒昇降口にもはってあります。

前進…前先生 自分を信じて、前へ!!…蔡先生 七転び八起き!!…前田先生

笑顔…柴先生 日々感謝…富中先生 邂逅…奥畑先生 変化を恐れず、今を楽しもう…梶原先生

部活動の記録

【女子テニス】

春季豊能地区大会

女子ダブルスの部

8位 K S・Y M

ベスト16 S Y・M R

※北大阪大会に出場します。

【陸上部】

第1回記録会

男子円盤投 第3位 Y D

第2回記録会

男子円盤投 第2位 Y D

参観授業・学年・学級懇談会・部活動懇談会

新しいクラス、学校生活に慣れてきたころでしょうか。5月13日(土)に授業参観と学年・学級懇談会を実施いたします。お子さまの学校での様子をご覧ください。

参観授業(13:15~14:05)

1A 英語 1B 美術 1C 社会 1D 英語

1E 数学少人数 1F 国語

2A 社会 2B 理科 2C 技術 2D 体育 2E 数学

3A 英語 2B 理科 I 3C 音楽 3D 理科 II

3E 国語 3F 数学

学年・学級懇談会(14:25~)

部活動懇談会(15:45~)

※場所等の詳細は、先日お配りしました案内を参照ください。

自動販売機が中庭に設置されました

昨年度3年生が市長とのタウンミーティングで提案した「自動販売機の設置」について、今年度、実現しました。これからの暑くなりますので熱中症対策にもなります。4月27日(木)に中庭に設置しました。この自販機の収益は、障がい者事業団に入ります。生徒の購入を制限することはありませんが、マナーを守って使ってほしいと思います。



